

表1 当院における患者の個人情報の通常の利用目的

患者への医療に直接関係する利用目的	院内での利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者等に提供する医療サービス ・ 医療保険事務 ・ 患者に係る管理運営業務 <ul style="list-style-type: none"> －入退院等の病棟管理 －会計・経理 －医療事故等の内部的報告 －当該患者の医療サービスの向上
	院外への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者等に提供する医療サービスのうち <ul style="list-style-type: none"> －他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携 －他の医療機関等からの照会への回答 －患者の診療に当り、外部の医師等の意見・助言を求める場合 －検体検査業務の委託その他の業務委託 －家族等への病状説明 ・ 医療保険事務のうち <ul style="list-style-type: none"> －保険事務の委託 －審査支払機関へのレセプトの提出 －審査支払機関又は保険者からの照会への回答 ・ 企業等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、企業等への診断結果の通知 ・ 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門団体、保険会社等への相談又は届出等
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関等の管理運営業務のうち、 <ul style="list-style-type: none"> －医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料 －当院内で行われる医療実習への協力 －医療の質の向上を目的として当院内で行われる症例研究 －外部監査機関への情報提供